

健康福祉ビジネスサポート(KBS)

「三重県健康福祉ビジネスサポート」は、健康・福祉分野で製品・サービスを事業化しようとする企業の「ものづくり」「流通」「宣伝」「接客」「販売促進」をサポートする事業です。

この事業に参加する企業を4月21日から5月23日にかけて募集したところ、32社から応募があり、厳正な審査のうえ参加企業10社を採択しました。

採択された企業には、今年度から常時サポータースタッフとコーチングアドバイザーの2名体制で各社の課題把握や今後の事業プランの検討を行うほか、専門アドバイザーが事業展開に対して助言を行う等のサポートが実施されます。

三重県健康福祉ビジネスサポート事業支援チーム

■ コーチングアドバイザー・統括コーディネータ

コーチングアドバイザーは、担当企業（各5社）の課題を把握し、その解決に向けて外部とのマッチング等を行い、期間中の事業展開を側面的にサポートします。統括コーディネータは、各コーチングアドバイザーと参加事業者の事業戦略を検討し、外部経営資源との交渉等を行いながらビジネスサポート事業全体の効果的な運営を図ります。

役職	名前	所属
コーチングアドバイザー	高田 幾雄	株式会社キリン堂 総務部法務課
コーチングアドバイザー	加藤 齊	株式会社千歳会 エンバーサルデザイン研究担当 チーフプランナー
統括コーディネータ	竹川 智子	株式会社フラン 代表取締役

▶ サポートスケジュール

7月	8月	11月	12月	2月	3月
参加企業をサポートスタッフとコーチングアドバイザーが訪問し、事業プランを検討	● マンツーマンで事業をサポート 個別相談会1 (下旬)	県内の展示会参加 (リーディング産業展)	個別相談会2	展示会の出席	報告会

▶ 採択企業一覧表

No.	区分	所在地	企業名	商品名
1	サービス	松阪市	有限会社上野屋	メタボリック・シンドロームの予防解消を目指す新食感のこんにやく製品
2	サービス	松阪市	奥野食品株式会社	納豆をテーマとした「まちの駅」事業（地域ブランド発信基地）
3	サービス	伊勢市	有限会社キャリオン	8福豆ごはん、伊勢元旦米俵、竹炭塩、メタボ弁当
4	サービス	伊勢市	NPO法人 ケア・らいふ	高齢者の在宅配食サービス&安否確認
5	サービス	津市	社会福祉法人 夢の郷 クローバーハウス	「さとのパン」(ポストハーベストのない安全な県産小麦粉を使用)
6	ものづくり	津市	安濃津ばき本舗 大谷はきもの店	登録商標「足やすめ安濃津ばき」
7	ものづくり	志摩市	有限会社あらふら丸商会	貝ボタン
8	ものづくり	亀山市	有限会社小阪製茶場	食べるお茶「茶まるくん」「ちび茶ん」
9	ものづくり	志摩市	境工芸社	貝細工・貝アクセサリー等
10	ものづくり	四日市市	有限会社タナカクラフト	ルップ(こども用食器)と陶器絵付け体験

■ アドバイザー

アドバイザーは、コーチングアドバイザー、統括コーディネータの要請に応じて、参加事業者の事業展開に対する助言や適切な外部経営資源の紹介等を行います。

名前	所属
岩淵 輝夫	ホームケア・ジャパン株式会社 事業部長
齋木 勝利	おふいす さいき代表 元生活協同組合コープこうべ福祉環境活動部部長
高嶋 健夫	ジャーナリスト
高見 一夫	ワーク21企画代表 中小企業診断士

みえメディカル研究会

6月9日(月)三重大学講堂小ホールにおいて、平成20年度みえメディカル研究会の総会が開催されました。始めに昨年度の活動と本年度の活動計画(案)が報告され、それぞれ承認されました。続いて、信州大学大学院医学系研究科スポーツ医科学分野教授の能勢博氏による特別講演「予防医学と健康スポーツ」が行われました。また、会員報告として「健康ツーリズム研究会」から志摩観光ホテル料理長の宮崎英男氏及び三重大学医学部付属病院栄養指導管理室室長の岩田加壽子氏から「グルメディカル活動」について報告がありました。終了後は交流会でさらに意見交換を行いました。

平成20年度みえメディカル研究会(会長 奥村克純・三重大学研究担当理事・副学長)

No.	研究会名	研究会主査	研究会の内容
1	生物資源有効活用研究会	三重大学(生物資源学研究所) 荒木 利芳 教授	天然資源の医薬品、化粧品への利用、機能性食品への応用等に関する研究(全体会に加え、小グループによる分科会活動も実施)
2	医用工学研究会	三重大学(工学研究所) 相業 忠司 准教授	材料の特性を生かした製品製作のアプローチに加え、医療機器への展開も含めた製品開発に関する研究
3	福祉用具・ものづくり研究会	三重大学(工学研究所) 池浦 良洋 教授	利用者のニーズ等を考慮した福祉用具・機器の技術開発に関する研究及び福祉・医療・健康分野のニーズに合った製品づくりに関する研究
4	三重ゲノム創薬フォーラム	三重大学(医学系研究所) 田中 利男 教授	ゲノム技術を利用して、創薬、機能性食品等への応用に関する研究
5	メディカル創薬研究会(旧:知的財産研究会)	三重大学(医学系研究所) 西村 訓弘 教授	知的財産を含めた技術開発成果に基づく新たな事業の構築を検討する場として活動する、主にメディカル分野での新事業構築を考えている企業の参加を受けた研究会を実施。
6	薬事研究会	三重県工業研究所 医薬品研究センター長 池田 淳一 氏	4分科会(薬事工業に特化した研究会)・GMP法研究会・医薬品製剤研究会・医薬品等品質管理研究会・微生物研究会
7	電子システム研究会	三重大学(工学研究所) 鶴岡 信治 教授	平面ディスプレイの特性を多面的に検討し、医療福祉分野等への応用を目指した機器・システムに関する研究
8	みえ尾鷲海洋深層水 利用促進研究会	三重大学(生物資源学研究所) 前田 広人 教授	先に行われている研究および実用例を紹介し、尾鷲市においてどのような研究開発、実用化が可能であるかを産学官民が一堂に会し意見交換しその実現を図る。
9	センシング技術実用化研究会	三重大学(生物資源学研究所) 橋本 篤 教授	光を中心としたセンシング技術を医学的診断、薬剤・食品製造、およびその原材料生産現場に適用・実用化する研究。20年度は食品分野を中心とした現場対応型のセンシング研究プロジェクト作りを行う。
10	健康ツーリズム研究会	三重大学(教育学部) 富樫 健二 准教授	鳥羽市を中心に行われている健康ツアーを材料にして、旅行社、旅館等をはじめとする企業や自治体との関わりを強化していくための研究
11	統合医療研究会	鈴鹿医療科学大学(鍼灸学部) 佐々木 和郎 教授	統合医療を三重県から発信するため、医療機関、企業、県民を巻き込んだ新たなビジネスモデル構築に関する研究

新しい主査の紹介

三重大学教育学部 富樫健二(とがしけんじ)准教授が新たに健康ツーリズム研究会の主査になりました!



！ メディカルバレー推進サポーターをご活用ください！

メディカルバレープロジェクトでは、医療・健康・福祉分野の経験豊かな人材14人をメディカルバレー推進サポーターとして委嘱し、県内の事業所からの要請に応じて、事業所等に出向き、専門分野のアドバイスをを行っています。派遣費用は無料です。

与那嶺 学(よなみね まなぶ)さん



専門分野は、創業、新事業創出の事業計画作成支援、プロジェクトマネジメント、開発製品のマーケティング調査等。これまで半導体材料の加工技術、半導体製造装置向け部品、メディカル分野では、歯科材料のビジネス化、医療機器(光学顕微鏡)の市場調査に携わってきました。福祉・健康分野では、介護付配食サービス事業、子育て支援事業の起業支援などの経験があります。

神戸 憲治(かんべ けんじ)さん



平成16年4月から福祉・健康分野のサポーターに。専門分野は、プロダクトデザイン、クラフトデザイン、パッケージデザイン等。デザインを通して、ものづくりの現場、販売、使い手までを考えた製品開発のプランニングに助言ができます。

竹川 智子(たけかわ ともこ)さん



平成15年4月から福祉・健康分野のサポーターに。専門分野はマーケティング全般。事業計画から商品・サービスのモニタリング、販路開拓、営業方法、広告宣伝などの助言ができます。また、高齢市場を対象にした商品(一般製品から福祉用具まで)の販売促進支援などに実績があります。

岩淵 輝夫(いわぶち てるお)さん(新任)



平成20年4月から福祉・健康分野のサポーターに。専門分野は福祉用具の流通全般で、現在福祉用具ショッポの仕入業務に携わっています。その経験を活かし、販路開拓と商品開発にアドバイスできます。

藪田 次男(やぶた つぐお)さん



藤沢薬品工業(株)を退職後、平成14年6月から薬事分野のサポーターに。専門分野は、製剤技術、製剤開発、品質管理、GMP、バリデーション等。例えば、GMPの教育訓練の講師等ができます。

城野 久美子(じょうの くみこ)さん



武田薬品工業(株)を退職後、平成15年4月から薬事分野のサポーターに。専門分野は医薬品の微生物試験、微生物制御。例えば薬局方の微生物試験の実際、バリデーション、及び関連のセミナー講師もできます。

長谷川 正樹(はせがわ まさき)さん



旭化成(株)を退職後、5年間、三重県医薬品研究センター長を勤め、平成18年4月より薬事分野のサポーターに。専門分野は製剤化研究、生産技術、薬事法及びGXPです。県在任中は医薬品・部外品・化粧品・医療器具・健康食品分野の技術開発やGMP等の支援を行いました。

牧野 武雄(まきの たけお)さん



平成19年8月から薬事分野のサポーターに。専門分野は、化学分析、品質管理、分析法バリデーション、GQP、GMP。品質管理、分析法バリデーション、GQPの指導ができます。

盛本 修司(もりもと しゅうじ)さん



平成19年7月から薬事分野のサポーターに。専門は、医薬品研究開発、製剤技術、工場プロセス、工場GMP、特許、国際貿易、臨床試験関係、コンサルティングなど。中国ビジネス全般及び医薬品関連分野における研究開発、製造、品質管理、GMPなどについて指導ができます。

合志 博之(ごうし ひろゆき)さん



日本新薬(株)を退職後、平成15年1月から薬事分野のサポーターに。専門分野は、固形製剤の製剤設計から工業化までの技術指導、GMP、ハード面、ソフト面及びバリデーションに関する技術指導等。GMP教育訓練の講師等もできます。

王山 明浩(おうやま あきひろ)さん



平成17年7月から薬事分野のサポーターに。専門分野は、植物化学、植物抽出物の製造、中国ビジネスのアドバイス・仲介。薬事産業分野、環境産業分野に関する中国ビジネス指導などができます。

浅賀 良雄(あさか よしお)さん



(株)資生堂を退職後、平成19年4月から薬事分野サポーターに。専門分野は化粧品の防腐剤設計と保存効力試験、製造環境微生物汚染管理、化粧品微生物各種試験ならびに実技指導。微生物クレーム品の解析と再発防止対策。その他関連するセミナー講師もできます。

董 培(どん べい)さん



平成19年8月から薬事分野のサポーターに。専門は、薬事分野の中国にかかるとる製品輸出、販売規制、交渉など。薬事製品の中国への輸出や市場拡販、マーケットリサーチ、販売ルートにかかるサポート、製品関連技術・規格・基準の指導ができます。

田中 俊弘(たなか としひろ)さん(新任)



平成20年4月から薬事分野のサポーターに。専門分野は生薬学、薬用植物学等で、生薬、薬用植物を使った商品開発、地域振興等がアドバイスできます。昨年まで、メディカルバレーの天然資源活用調査部に担当として関わった経験があります。

お申し込み窓口

三重県工業研究所 医薬品研究センター

〒514-0819 三重県津市高茶屋5-5-45
TEL: 059-234-8468

※ 入会申込みを随時受付しています。お問い合わせはメディカルバレー推進グループまで